



**「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について**  
**～新たなゲノム編集技術を用いた遺伝子治療法の開発を行う**  
**「Eurus Therapeutics株式会社」へ投資～**



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「Eurus Therapeutics株式会社」へ投資いたしました。

同社は、遺伝子疾患の治療において従来のゲノム編集技術の課題を解決する、一本鎖核酸による精密塩基置換技術「Eurus Editor」を開発するベンチャー企業です。同社は、本技術を用いてゲノム編集治療にパラダイムシフトを起こし、遺伝性疾患に対して革新的な治療薬の提供を目指してまいります。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 企 業 名 | Eurus Therapeutics株式会社 |
| 代 表 者 | 代表取締役 能見 貴人            |
| 所 在 地 | 神奈川県藤沢市村岡東2-26-1       |
| 設 立   | 2021年2月                |
| 事業内容  | 新規遺伝子治療法および治療薬の開発      |

2. 投資について

本件投資により「Eurus Therapeutics株式会社」は、臨床パイプラインの開発着手ならびに、研究開発を進めてまいります。



### 3. KCAPベンチャー1号の概要

|         |                                                                                                                                                        |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称     | KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合<br>(略称：KCAPベンチャー1号ファンド)                                                                                                          |
| 投資対象    | 関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業<br>※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。<br>・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。<br>・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。 |
| 出 資 者   | 無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社<br>有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行                                                                                                 |
| ファンド総額  | 100億円                                                                                                                                                  |
| 京都銀行出資額 | 99億90百万円                                                                                                                                               |
| 設 立     | 2024年9月13日                                                                                                                                             |
| 存続期間    | 12年（2024年9月～2036年12月）<br>但し合意により3年間の延長可能                                                                                                               |

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である **SDGs** 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに **SDGs** の目標のアイコンを明示しております。

